

ウィークリー・マーケット・ ダイレクション (2025年1月27日～1月31日)



Amundi
Investment Solutions

Trust must be earned



“人工知能分野に新たに参入した中国のDeepSeekが割高な米国ハイテクセクターを揺るがしました。投資家は引き続き株式のエクスポージャーを分散*させ、グローバル市場を視野により魅力的な投資機会を模索することが推奨されます。”

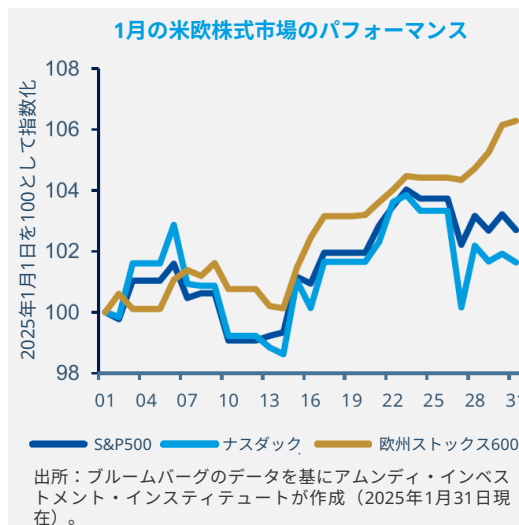
モニカ・ディフェンド
アムンディ・インベストメント・インスティテュート・ヘッド

ハイテクセクターに注目集まる

先週は特定のAI銘柄に対する投資家の高い期待に冷や水が浴びせられることになりました

経済環境は株式にとって引き続き支援的ですが、投資家はバリュエーションにより一層注意を払う可能性があります。

市場のより割安な分野へのローテーションは今後も続くと思われています。



人工知能（AI）を巡るこのところの動きを背景にハイテクセクターの変化の速さが浮き彫りとなり、これまでAIセクターにおいて競争的優位を築いてきた企業が影響を受けたほか、この数ヶ月で投資家の熱狂に火がつく格好となりました。こうした企業にとっては、より効率の良さそうなオープンソースのAIモデルの登場により、将来の収益や投資計画を巡る不確実性が高まる結果となりました。AI関連企業が期待に見合う収益を上げられる否かについては、市場からますます厳しい目が向けられることになると当社ではみています。ハイテク銘柄の割高感や米国株価指数に占める比重を考えると、今後もやや荒れ相場展開が続くと予想されます。このような状況を受け、金融やヘルスケア、生活必需品など、業績見通しが良好なセクターへと健全なローテーションが進み、株高の裾野が拡大する可能性があります。ハイテクセクターでは、ハードウェアやデータセンターにおける初期の勝ち組企業からソフトウェアやデバイスに携わる企業まで、銘柄を選択しやすい環境となっています。

実行可能な投資アイデア



市場のローテーションから投資機会を模索

米国市場のバリュエーションにますます懐疑の目が向けられるなか、投資家はポートフォリオをグローバルに分散*することを検討するとともに、欧州や日本で投資機会を模索することが推奨されます。



米国市場では超大型株以外の銘柄に注目

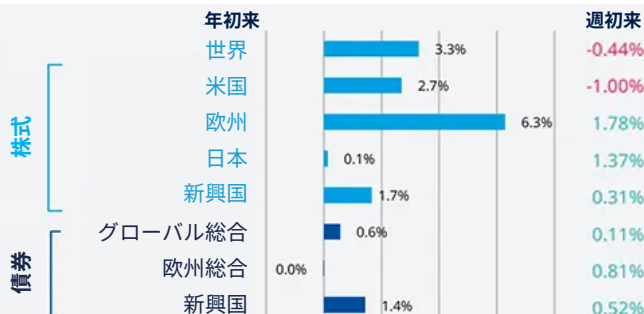
景気の先行きに不透明感が漂うなか、一部の超大型ハイテク銘柄には依然として過度な期待が向けられています。投資家は分散投資*を実施するとともに、市場のより割安な分野を発掘することができると思われれます。

今週の市場動向

DeepSeekの発表を受けて株式市場はローテーションの兆候を見せ、ハイテク銘柄の比重が高いナスダック指数は米欧市場の他の指数をアンダーパフォームしました。債券利回りは小動きにとどまった一方、金（ゴールド）は史上最高値を更新しました。

株式・債券市場

資産クラスの年初来、週初来のパフォーマンス



出所：ブルームバーグ（2025年1月31日現在）
各指標の補足情報については最終ページをご覧ください。

国債利回り

2年物、10年物国債利回り
と直近1週間の変化

	2年物	10年物
米国	4.20 ▼	4.54 ▼
ドイツ	2.11 ▼	2.46 ▼
フランス	2.28 ▼	3.20 ▼
イタリア	2.40 ▼	3.55 ▼
英国	4.21 ▼	4.54 ▼
日本	0.72 ▲	1.24 ▲

出所：ブルームバーグ（2025年1月31日現在）
直近1週間の変化を示したものを。補足情報については最終ページをご覧ください。

コモディティ、為替、短期金利

金（ゴールド）	原油	ユーロ/米ドル	米ドル/日本円	英ポンド/米ドル	米ドル/人民元	EURIBOR	T-Bill
米ドル/オンス	米ドル/バレル	米ドル	日本円	米ドル	人民元	3ヵ月	3ヵ月
2798.41	72.53	1.04	155.19	1.24	7.24	2.59	4.29

出所：ブルームバーグ（2025年1月31日現在）
直近1週間の変化を示したものを。補足情報については最終ページをご覧ください。

各地域のマクロ経済動向

南北アメリカ



FRB、政策金利の据え置きを決定

インフレ率が目標の2%に向けて低下するペースが想定よりも遅いことから、米連邦準備制度理事会（FRB）は政策金利の据え置きを決定しました。政治の強い不透明感を踏まえると、FRBが利下げを再開するハードルは若干ながら高くなるとみられています。それでも、現行の金利水準では金融政策は依然として景気抑制的です。そのため、当社では年前半に金利が引き下げられると引き続き予想しています。

欧州



ECBが利下げを実施

欧州中央銀行（ECB）は予想通り利下げを実施するとともに、長く繰り返していた「金利は十分に景気抑制的な水準にとどまる」との主張から距離を置きました。その背景には、低成長環境が後押しとなりECBが間もなく物価目標を達成できるとの認識があります。当社では、年内にもう一段の大幅利下げを予想しています。ユーロ圏の域内総生産（GDP）については、政治情勢に不透明感が高まっていることや、内需の回復に足踏み感があることから、最近見通しを引き下げました。

アジア



中国PMIが景気軟化を示唆

2024年末の好調な景気動向からは一転し、中国の1月の購買担当者景気指数（PMI）は製造業が49.1（前月は50.1）に、非製造業が50.2（前月は52.2）に後退するなど、両セクターで景気軟化が再燃しつつあることが示唆されました。財政刺激策については、今後数ヵ月の内に詳細が発表される見込みであり、構造的な下降トレンドが緩和されると予想されます。

この日に注目



2月3日

欧州CPI（前年同月比）、
米国ISM製造業PMI、中国
財新製造業PMI

2月6日

イングランド銀行政策
判断

2月7日

米国非農業部門雇用者数、
インド準備銀行金利判断

Amundi
Investment Solutions

備考

ページ2

株式・債券市場（チャート）

出所：ブルームバーグ。各市場の指標として次の指数を使用しています。世界株=MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（米ドルベース）、米国株=S&P 500（米ドルベース）、欧州株=欧州 Stocks 600（ユーロベース）、日本株=TOPIX（円ベース）、新興国株=MSCI新興国（米ドルベース）、グローバル総合=ブルームバーグ・グローバル総合（米ドルベース）、欧州総合=ブルームバーグ欧州総合（ユーロベース）、新興国債券=JPモルガン EMBI グローバル・ダイバーシファイド（米ドルベース）

すべての指数はスポット価格で計算されており、手数料および税金控除前の数値となっています。

国債利回り（テーブル）、コモディティ、為替、短期金利

出所：ブルームバーグ（2025年1月31日現在）。チャートは米国CPIの伸び率（前年同月比）を示す。

*分散投資は利益を保証するものでも、損失を防止するものでもありません。

IMPORTANT INFORMATION

This document is solely for informational purposes.

This document does not constitute an offer to sell, a solicitation of an offer to buy, or a recommendation of any security or any other product or service. Any securities, products, or services referenced may not be registered for sale with the relevant authority in your jurisdiction and may not be regulated or supervised by any governmental or similar authority in your jurisdiction.

Any information contained in this document may only be used for your internal use, may not be reproduced or disseminated in any form and may not be used as a basis for or a component of any financial instruments or products or indices.

Furthermore, nothing in this document is intended to provide tax, legal, or investment advice.

Unless otherwise stated, all information contained in this document is from Amundi Asset Management SAS and is as of [31 January 2025](#). Diversification does not guarantee a profit or protect against a loss. This document is provided on an "as is" basis and the user of this information assumes the entire risk of any use made of this information. Historical data and analysis should not be taken as an indication or guarantee of any future performance analysis, forecast or prediction. The views expressed regarding market and economic trends are those of the author and not necessarily Amundi Asset Management SAS and are subject to change at any time based on market and other conditions, and there can be no assurance that countries, markets or sectors will perform as expected. These views should not be relied upon as investment advice, a security recommendation, or as an indication of trading for any Amundi product.

Investment involves risks, including market, political, liquidity and currency risks.

Furthermore, in no event shall any person involved in the production of this document have any liability for any direct, indirect, special, incidental, punitive, consequential (including, without limitation, lost profits) or any other damages.

Date of first use: [3 February 2025](#).

Doc ID: 4206342.

The content of this document is approved by Amundi Asset Management, a French société par actions simplifiée, a portfolio management company approved by the "Autorité des marchés financiers" or "AMF" under the number GP 04000036 whose registered office is located 91-93 boulevard Pasteur, 75015 Paris - France -, under the Paris trade register number 437 574 452 RCS Paris - www.amundi.com

Photo credit: ©iStock/Getty Images Plus

MSCI Disclaimer available [here](#)

当資料は、アムンディ・インベストメント・インスティテュートが一般・参考情報の提供を目的として作成した資料を、アムンディ・ジャパン（以下、弊社）が一部翻訳したものです。当資料は、当資料に含まれるいかなる金融商品の販売や媒介を意図、または購入・売却の勧誘を目的としたものではありません。当資料は法令に基づく開示資料ではありません。当資料中に記載したアムンディ・インベストメント・インスティテュートの見通し、予測、予想意見等（以下、見通し等）は、当資料作成日現在のものであり、今後予告なしに変更されることがあります。また、見通し等や過去の運用実績を含むいかなる内容も、将来の投資収益等を示唆または保証するものではありません。当資料は、信頼できると考えられる情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性について保証するものではありません。当資料に記載されている内容は、全て当資料作成日以前のものであり、今後予告なしに変更される可能性があります。当資料に含まれる情報から生じるいかなる責務（直接的、間接的を問わず）を負うものではありません。弊社の許可なく、当資料を複製または再配布することはできません。当資料中に引用した各インデックス（指数）の著作権・知的財産権及びその他一切の権利は、各インデックスの算出元に帰属します。また各インデックスの算出元は、インデックスの内容を変更する権利及び発表を停止する権利を有しています。

商号等：アムンディ・ジャパン株式会社（金融商品取引業者） 関東財務局長（金商）第350号
加入協会：一般社団法人 投資信託協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会、日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

(4217536)